

## 東アジア<書の美学>企画展覧会及び国際シンポジウム等関連イベント

<書の美学>をテーマとした一連のイベントが終了しました。

企画展覧会では、藤井斉成会有隣館が所蔵する中国周代から清代にいたる美術品、とりわけ古代の文字が刻まれた石や金属品、さらに書道史に残る著名書家の書状が展示され、ご来場いただいた方々からは、普段なかなか見られないこともあり、好評をいただきました。

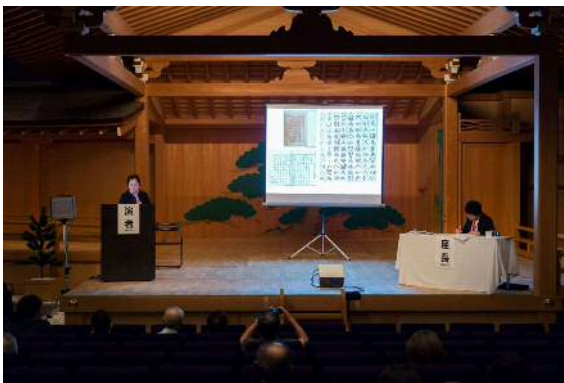
また、国際シンポジウムは、名だたる研究者の方々に講師をお願いすることができ、内容的にも「書の王国」新潟に恥じないものとなり、ご来場

者からは質問も飛び交うなど、充実したものとなりました。関連イベントとして開催した、東アジア文化都市市民交流書道展（薄田東仙と仲間の刻字展）、大学生のワークショップ

については、参加できるイベントということもあり、家族で参加されている方々も大勢おられ、思い出に残ることと思います。東京学館新潟高校書道部の皆さんによるパフォーマンスは、ダイナミックな動きから見事な書道作品を生み出し、多くの方を魅了しました。



国際シンポジウム 共同討議



国際シンポジウム



大学生によるワーク



東アジア文化都市市民交流書道展



東京学館新潟高等学校による書道パフォーマンス

## 開催情報

開催日程（2015年）	8月1日～9月9日
主催者名	「東アジア＜書の美学＞」実行委員会、「東アジア文化都市2015新潟市」実行委員会 特別協力：文化庁
開催場所	書の美学ヒストリア（藤井有隣館所蔵名品）：會津八一記念館及び文化の記憶館、東アジア文化都市市民交流書道展（薄田東仙と仲間の刻字展）：新潟市民芸術文化会館ギャラリー、 【国際シンポジウム】東アジアにおける＜書の美学＞の伝統と変容：新潟市民芸術文化会館能楽堂、高校生パフォーマンス・大学生ワークショップ：メディアシップみなと広場・そらの広場
事業の紹介	東アジア＜書の美学＞企画展覧会として藤井有隣館（ゆうりんかん）の所蔵する中国の書を中心とした展覧会を開催します。併せて、東アジア文化都市市民交流書道展として薄田東仙と仲間の刻字展を開催します。 また、国際シンポジウムとして東アジアにおける「書の美学」の伝統と変容について、中韓を含む海外の研究者を招聘し研究発表と共同討議を行うとともに、高校生による書のパフォーマンス、大学生によるワークショップを開催します。 書の美学ヒストリア（藤井有隣館所蔵名品）：8月1日～9月9日 東アジア文化都市市民交流書道展（薄田東仙と仲間の刻字展）：9月1日～6日 【国際シンポジウム】東アジアにおける＜書の美学＞の伝統と変容：9月3日～4日 高校生パフォーマンス・大学生ワークショップ：9月5日